

ユーザーズマニュアル Algo Touch Panel Monitor AT-41S AT-51S AT-61S AT-61X AT-71X

安全にお使いいただく為に

本製品を安全かつ正しく使用していただく為に、お使いになる前に本書をお読みいただき、十分に理解していただくようお願い申し上げます。





- <u>/</u> 警告
- 電源に最大 DC30V 以上を印加しないでください。印加すると内部が破損する恐れがあります。
- 本製品の導電部分には直接触らないでください。製品の誤動作、故障の原因になります。
- 本製品を可燃性ガスのあるところでは使用しないでください。爆発の恐れがあります。
- 制御線や通信ケーブルは動力線、高圧線と一緒に配線しないでください。10cm 以上を目安として離して配線してください。
- 本製品内に切粉や金属片等の異物が入らないようにしてください。
- 本製品は分解、修理、改造を行なわないでください。
- 氷結、結露、粉塵、腐食性ガスなどがある所、油、薬品などがかかる所では使用しないでください。製品の損傷、誤動作の原因となります。
- 入力端子には規定の電圧を入力してください。製品の損傷、誤動作の原因となります。
- 取付けネジは規定のトルクで締付けを行ってください。締付けがゆるいと本製品の脱落による破損や防滴効果 が得られない恐れがあります。締付けが強すぎると取付け部の破損の恐れがあります。
- 端子ネジは規定のトルクで締付けを行ってください。締付けがゆるいと抜けやすくなり、接触不良や誤動作、感 電の恐れがあります。



- タッチパネル部を強い力や、先が鋭利なもので押さえないでください。タッチパネルが割れる恐れがあります。
- 液晶ディスプレイは画面の一部にごくわずかに黒い点、常時点灯する点が見えることがあります。又見る角度に よっては、色むらや明るさのむらがある場合があります。これらは液晶ディスプレイの特性によるもので、故障で はありませんので、ご了承ください。
- 液晶ディスプレイは同一の表示を長時間行うと表示されていたものが残像として残る場合があります。これは液晶ディスプレイの特性によるもので、故障ではありませんので、ご了承ください。残像を防ぐ為、表示 OFF やスクリーンセーバ等により表示画面を切替えることで長時間、同一表示を行わないようにしてください。
- 表面に付着した汚れは、中性洗剤で柔らかい布などで軽く拭き取ってください。シンナー、アンモニア、強酸・強ア ルカリの溶剤は決して使用しないでください。

目 次

はじめに

1)	概要	1
2)	特徵	1
3)	システム構成例	2

第1章 一般仕様

1-1	電気仕様1-1	
1-2	環境仕様及び質量	
1-3	機能仕様	ł
1-4	外観仕様	•
1-5	梱包内容1-4	
1-6	OSD 機能	i
1-7	タッチパネルドライバのインストール	i
1-8	推奨環境1-5	j

第2章 各部の名称

2-1 各部の	名称と説明(各機種共通)2	-1
2-1-1	表面2	-1
2-1-2	底面2	-2
2-1-3	右側面2	-5
2-1-4	左側面2	-7
2-1-5	背面2	-8

第3章 設置

第4章 接続

第5章 FC シリーズに接続して使用する場合

5-1 FC 側の設定方法5	— [·]	1
5-2 AT側の設定方法	·	1

第6章 キャリブレーション

第7章 On Screen Display(OSD)

第8章 外形寸法

8-1 外形寸法------8-1

第9章 トラブルシューティング

9-1 トラブルシューティング------9-1

はじめに

1) 概要

本製品は VGA 入力、DVI 入力の SVGA、XGA 映像信号を、8.4/10.4/12.1/15 インチの液晶に表示することが出来 ます。また、OSD(On Screen Display)もサポートします。

OSD は側面スイッチを操作することにより起動します。 ・バックライト輝度調整 ・コントラスト調整 ・ガンマ補正 ・垂直/水平位置調整 ・言語選択

本体への電源供給は DC24V となります。

タッチパネルのタッチ情報は DVI コネクタ又は D-sub コネクタ, USB で出力します。

製品型式

型式	液晶サイズ	解像度	DVI 入力	VGA 入力	タッチパネル I/F
AT-41S	8.4 インチ	800 × 600	1ch	1ch	DVI+USB+D-sub
AT-51S	10.4 インチ	800 × 600	1ch	1ch	DVI+USB+D-sub
AT-61S	12.1 インチ	800 × 600	1ch	1ch	DVI+USB+D-sub
AT-61X	12.1 インチ	1024 × 768	1ch	1ch	DVI+USB+D-sub
AT-71X	15 インチ	1024 × 768	1ch	1ch	DVI+USB+D-sub

2) 特徴

以下に本製品の基本機能を記します。

- ① タッチパネルコントローラ TSC-40/IC(DMC 社製)
- ② 映像入力 VGA、DVI 対応
- ③ モニタ用 LED パワー(青)
- ④ OSD 機能
 パックライト輝度調整
 コントラスト調整
 ガンマ補正
 垂直/水平位置調整
 言語選択

3) システム構成例

PCと接続する場合



・FCシリーズ(弊社製品)と接続する場合



2

第1章 一般仕様

本章では、本製品の電気的仕様及び性能を一覧表形式で説明します。

1-1 電気仕様

項目					
	定格電圧		DC24V		
	電圧許容範囲		DC20.4V~26.4V		
	許容瞬時停電時間		1ms 以下		
	電源逆接続保護		 DC26.4V 逆接続にて破壊なし		
雨沥	内部消費電力	AT-41S	8W 以下		
电源		AT-51S	11W 以下		
		AT-61S	13W 以下		
		AT-61X	14W 以下		
		AT-71X	16W 以下		
	ステータス LED(POWER)		ブルー		

1-2 環境仕様及び質量

	項目	仕 様					
	使用周囲温度	0~50℃(取付け角度による制限有り)					
	保存周囲温度	−25 ~ 70°C					
	使用周囲湿度	30~90%RH(結露無きこと)					
	保存周囲湿度	30~90%RH(結露無きこと)					
物理的瑨愔	使用雰囲気	腐食性ガス無きこと					
初生的境境		JIS C0040 に準拠					
	耐垢動	周波数 10~58Hz 片振幅 0.075mm					
		周波数 58~150Hz 加速度 9.8m/s ²					
		X、Y、Z 各方向掃引サイクル数 10 回					
	耐衝撃	98m/s² X、Y、Z 各方向 3 回					
	耐インパルスノイズ(電源間)						
	(ノイズシミュレータによる)(※1)	立上がり1ns、繰返し周波数16ms					
		IEC61000-4-4 レベル 3					
	ファーストトランジェントハースト	±2KV					
雷复的冬州	动势重复 执重	IEC61000-4-2 レベル 3					
电式的采件	则那电义双电	±6KV(接触放電法)					
	络绿栎结	電源とI/O 一括⇔FG 間					
	和巴利尔拉。"打"	DC500V 絶縁抵抗計にて 10MΩ以上					
	좌゠	電源とI/O 一括⇔FG 間					
	1] 电/工	AC500V 1 分間					
	AT-41S	約 1.4kg					
	AT-51S	約 1.8kg					
質 量	AT-61S	約 2.1kg					
	AT-61X	約 2.1kg					
	AT-71X	約 3.2Kg					

(※1)USB は対象外です。

1-3 機能仕様

	項目		仕 様							
型式			AT-41S	AT-51S	AT-61S	AT-61X	AT-71X			
	サイズ		8.4 インチ	10.4 インチ	12.1 -	インチ	15 インチ			
	パネル		カラーTFT 液晶パネル							
	画素ピッチ		0.213mm(H) ×	0.264mm(H) ×	0.3075mm(H) ×	0.24mm(H) ×	0.297mm(H) ×			
	マフペクレード		0.213mm(V)	U.213mm(V) U.264mm(V) U.30/5mm(V) U.24mm(V) 0.297						
	アスハクトル		4:3							
	取入衣示巴				202144 巴 250- J / m ²					
	7777777711111111111111111111111111111	6	600.1	700 - 1	35000/111	. 1	000.1			
	コントフストロ	Ľ	600:1	1:00/	600	1004.47	800:1			
		<i>z</i>++ +		800 × 600[FツF]		1024 × /	<u>68[トツト]</u>			
LCD	視野角	一里直万回		-60~80° -80~60°						
		水半万回			-80~80°					
	入力信号	ビデオ信号		アナログ 0.5~1.0V p-p 、デジタル RGB(TMDS)						
		周期信号	セパレート周期信号							
	走杏周波数	水平	31KHz~36KHz							
	之且尚派奴	垂直	60Hz							
	バックライト(※2) OSD 機能		LED エッジライト方式							
			寿命約8万時間(25°Cにて)交換不可 寿命約6万時間(25°Cにて)交換不可							
			バックライト輝度調整、コントラスト調整、ガンマ補正、垂直/水平位置調整、 タッチパネルキャリブレーション							
	検出方式		アナログ抵抗膜方式							
タッチパネル	分解能		1024 × 1024							
	耐久性		1000 万回以上(荷重 300g、2 回/秒、機械式打鍵)							
タッチパネル	シリアル I/F (RS-232C)		D-sub 9 ピンコネクタ							
インタフェース	USB I/F		USB 2.0 1ch(タイプ B コネクタ)							
ᇔᄷᇗᆂ	DVI		DVI-I コネクタ							
映像人刀	VGA		ミニ D-sub 15 ピン							
			228(W) × 196(H)	276(W) × 216(H)	$212(M) \times 246$		370(W) × 300(H)			
外形寸法(mm)			×36(D)	×36(D)	312(W)×246(H)×36(D) (突起部含まず)		×43(D)			
			(突起部含まず)	(突起部含まず)			(突起部含まず)			
パネルカットナキ	(mm)		218.5 × 186.5	266.5 × 206.5	301.5 ×	235.5	357 × 287			
ハイルリット寸法(mm)			(※3)	(※3)	(*	3)	(※3)			
保護構造			フロントパネル IP65							

(※2)LCD モジュールの交換となります。 (※3)パネルカット寸法の許容差は^{+0.5}です。

1-4 外観仕様

項目			仕 様			
	接地		機能接地:第三種接地(D 種接地)			
			保護構造:フロントパネル IP65			
	構造		形状:一体型			
			取付け方法:パネル埋込み取付け			
	冷却方法		自然空冷			
設置条件	外形寸法(mm)	AT-41S	228(W)×196(H)×36(D) (突起部含まず)			
		AT-51S	276(W)×216(H)×36(D) (突起部含まず)			
		AT-61S	312(W)×246(H)×36(D) (突起部含まず)			
		AT-61X	312(W)×246(H)×36(D) (突起部含まず)			
		AT-71X	370(W)×300(H)×43(D) (突起部含まず)			
ケース	色(フロントベゼル部)		グレー			

1-5 梱包内容

名 称	AT-41S	AT-51S	AT-61S	AT-61X	AT-71X			
本体	1 台							
防滴パッキン		1個(本体に付属)						
取扱説明書	1枚							
電源コネクタ		1 個(MC1.5/3-STF-5.08(フェニックスコンタクト製))						
OSD 外部接続コネクタ	1 個(FMC1.5/12-STF-3.5(フェニックスコンタクト製))							
取付け金具	10 個							

1-6 OSD 機能

- 画面の位置調整・色合い調整・輝度・言語選択を行う (詳しくは、第7章 On Screen Displayを参照してください。)
 ● 起動条件
 - 本体側面の設定スイッチにより起動する

1-7 タッチパネルドライバのインストール

本製品のタッチパネル機能を使用する際には、タッチパネルドライバのインストールが必要です。 下記の URL よりドライバのダウンロード、インストールを行ってください。 ※タッチパネルインターフェースに USB をご使用の際は、USB シリアルドライバのダウンロード、 インストールが別途必要です。 http://www.algosystem.co.jp/front/bin/ptdetail.phtml?Part=at41s_soft

インストールの手順はダウンロードページにある「インストール方法」のファイルをダウンロードし、参照してください。 ダウンロードには会員登録が必要です。登録フォームに従って、必要事項を入力してください。

1-8 推奨環境

タッチパネルドライバの動作環境 OS は、Windows XP/Vistaを推奨しております。

第2章 各部の名称

本章では、各部の名称と意味を説明します。

2-1 各部の名称と説明(各機種共通)

各部の名称と意味を説明します。

2-1-1 表面



2-1-2底面



				0]
12番ピン			11	₽Ę	ン

12番ビン

<ケーブル側コネクタ図>



12番ピン

1番ピン

1	POWER
2	GND
3	MENU
4	GND
5	MINUS(-)
6	GND
7	PLUS(+)
8	GND
9	EXIT
10	GND
11	GND
12	GND

適合コネクタ :FMC1.5/12-STF-3.5(フェニックスコンタクト製) 適合電線サイズ:AWG#28~AWG#16

OSD_SW 外部接続用コネクタをご使用の際は、第4章 接続 を参考に 配線・接続してください。





DVI入力です。



	2423222120191817
	161514131211109
CS	87654321

1	TMDS Data 2-	9	TMDS Data 1-	17	TMDS Data 0-
2	TMDS Data 2+	10	TMDS Data 1+	18	TMDS Data 0+
0	TMDS Data 2	11	TMDS Data 1	10	TMDS Data 0
3	shield		shield	19	shield
4	タッチパネル信号	10	NC	20	NC
4	RX(※1)	12	NG	20	NO
Б	タッチパネル信号	12	NC	21	NC
5	TX(※1)			21	NO
6	DDC clock	14	+51/	22	TMDS clock
0	DDO CIOCK	14	130	22	shield
7	DDC data	15	GND	23	TMDS clock+
0	Analog Vertical	16	Hat Dlug Dataat	24	
0	Sync	10	HOL Flug Delect	24	TWD3 Clock-

C1	Analog Red	C2	Analog Green	C3	Analog Blue
C4	Analog Horizontal Sync	C5	Analog GND		

(※1)SIO スイッチにより NC との切替可能



11番ピン	15番ピン

0 (
1番ピン	5番ピン

15	DE	10	SGND	5	GND
14	VSYNC	9	NC	4	NC
13	HSYNC	8	BGND	3	BLUE
12	NC	7	GGND	2	GREEN
11	NC	6	RGND	1	RED

2-1-3 右側面





適合コネクタ :MC1.5/3-STF-5.08(フェニックスコンタクト製)
 適合棒端子 :AI 形絶縁スリーブ付棒端子(フェニックスコンタクト製)
 適合電線サイズ:AWG#18~AWG#14
 締付けトルク :0.22-0.25Nm
 ※接続には絶縁スリーブ付棒端子のご使用を推奨します



2-1-4 左側面



2-1-5 背面

AT-41S



AT-51S



AT-61S/61X



AT-7X



第3章 設置

本章では、本製品の設置方法、条件を以下について説明します。

3-1 設置方法

・AT-41S パネルカット寸法



・AT-51S パネルカット寸法



周囲は図のように 50mm 以上空けてくたさい。 背面は図のように 5mm 以上空けてください。 取付け金具の締付けトルクは 0.35Nm です。強く 締めすぎると製品を破損する恐れがありますの で注意して下さい。 端子ネジの締め付けトルクは、0.35Nm です。

・AT-61S/61X パネルカット寸法



3 - 3

・AT-71X パネルカット寸法





取付け角度により以下に示す温度制限が必要です。(図は AT-51S)

・取付けスペース

AT-41S



単位(mm)









単位(mm)

第4章 接続

本章では、本製品との接続を説明します。

4-1 接続図



第5章 FC シリーズに接続して使用する場合

本製品は弊社製品の FC シリーズと DVI-I ケーブルで接続することで、本製品を FC シリーズのタッチパネルモニタとして使用することができます。

5-1 FC 側の設定方法

- ① FC のディップスイッチ 5番・6番を ON に設定してください。
- ② FCのDVIコネクタにDVI-Iケーブルを接続してください。
- ③ FC にタッチパネルドライバをインストールしてください。 ドライバインストールについては「第1章1-7タッチパネルドライバのインストール」を参照してください。 インストール時、シリアルポート項目を「COM4」に設定してください。



5-2 AT側の設定方法

- ① 本製品下部の SIO スイッチを ON に設定してください。
- ② 本製品の DVI コネクタに FC に接続した DVI-I ケーブルの片側を接続してください。



※ FC シリーズ以外に本製品を使用する際には、SIO スイッチは OFF に設定して使用してください。

第6章 キャリブレーション

タッチパネルは、使い始める前にキャリブレーションを行わなければなりません。キャリブレーションとは、タッチパネ ル上にタッチ入力した位置と、Windowsのカーソル位置を合わせるために行う非常に大切な操作で、この作業を行う

ことによってタッチパネルを違和感無く操作できるようになります。 <EEPROM キャリブレーション機能を使用しない場合> ー度キャリブレーションを行えばキャリブレーションデータはWindows に記憶される為、 以後、Windows を起動するたびに本操作を行う必要はありません。 キャリブレーションを行うには、はじめに以下の何れかの手順を行ってください。 1.「スタート」→[すべてのプログラム]→[UPDD]→[設定]を選択してください。 2. デスクトップ右下の、システムトレイのアイコン(右絵)をクリックし、[設定]を選択して ください。

上記1. 又は2.を実行後、表示された 'UPDD コンソール' の[キャリブレーション]をクリックし、現われたターゲットをタッチします。タッチ入力すると他の場所に次のポイントが現われますので同じように入力していきます。



全てのキャリブレーションポイントの入力を終えると確認画面が現われ*1、行ったキャリブレーションデータ保存を促 すメッセージが表示されます。入力が問題なく行えた場合は「OK」ボタンをクリックします。キャリブレーションポイント 以外を間違えて押してしまった場合はそのまま何もせず15 秒間*2 待ってください。15 秒経過すると、行ったキャリ ブレーションデータは破棄され、Windows には保存されません。

*1 確認画面を表示させないようにすることもできます。

*2 15 秒はデフォルトの数値です。この値は任意に変更できます。

タッチパネルは、経年変化により導入時と比較し、座標がずれることがあります。その場合は、再度キャリブレーショ ンを行うことを推奨します。

第7章 On Screen Display(OSD)

7-1 OSD 機能

- 画面の位置・色合い・輝度の調整を行います。
- 起動方法 本体側面にあるボタンを押すことで起動する。



(図は AT-51S)

Demore SW	流旦のまテた OFF できます
Power SW	液間の表示を OFF Cetty。
MENU SW	OSD を起動します。また、各メニューの選択決定が行えます。
PLUS SW	カーソルの移動、調整などを行うことができます。
MINUS SW	カーソルの移動、調整などを行うことができます。
EXIT SW	OSD を終了します。

メニューを起動せずに

MINUS SWを押下するとコントラスト調整画面が起動します。 PLUS SWを押下すると輝度調整画面が起動します。 EXIT SWを押下するとAuto Adjust が起動します。

外部接続で OSD を使用する場合も操作は同じです。



1. 輝度・コントラスト調整メニュー



・輝度調整画面

輝度調整を行います。



7 - 2

2. 表示画面の位置調整メニュー



·画面位置横調整画面

画面の横位置の調整を行います。



· 画面位置縦調整画面

画面の縦位置の調整を行います。



・ピクセルクロック調整画面

ピクセルクロックの調整を行います。



・フェイズ調整画面

フェイズの調整を行います。



3. 色合い調整メニュー



任意設定画面

細かい色合いを調整できます。



・色の調整



緑・青も同様の調整画面です。

4. OSD 位置調整メニュー



·画面位置横調整画面

画面の横位置の調整を行います。

		Geometry		
		H.Position		
OSD 位置左 MINUS SW	 <		50	 OSD 位置右 PLUS SW

•画面位置縦調整画面

画面の縦位置の調整を行います。

		Geometry			
	OSD C	V.Position			
OSD 位置下 MINUIS SW	<] >	50	 OSD 位置上 PI US SW

・OSDメニュー表示時間調整画面

設定した時間にメニューが自動で終了します。

	Geometry				
		OSD Time			
時間調整 MINUS SW	 <			30	 時間調整 PLUS SW

この図では 30 秒後にメニューが OFF する設定値です。

5. 言語選択メニュー



6. 初期化メニュー

	Recall	
色合いの初期化	 Color Recall	\triangleright
全設定の初期化	 Recall All	\triangleright
調整終了 前画面に戻ります	Exit	

色合いの初期化

設定した色合いの初期化を行います。



全設定の初期化

全設定に対しての初期化を行います。



画面情報メニュー



輪郭調整

画面拡大時、輪郭の調整を行います。



画面情報の表示

現在の画面情報を表示します。



※この図は 1024 × 768 の液晶を使用した場合に表示される図を示しています。

第8章 外形寸法

8-1 外形寸法

•AT-41S



単位(mm)

8

•AT-51S



単位(mm)

•AT-61S∕61X





•AT-71X



単位(mm)

8-4

第9章 トラブルシューティング

本章では、初歩的な問題点の簡単な解決方法を説明します。

9-1 トラブルシューティング

状	チェック項目	処 置
電源が入らない	DC24V 電源ケーブルは、接続されていますか?	電源ケーブルを接続して下さい
(POWER LED が点灯しない)		
	電源電圧は DC20.4V~DC26.4V ですか?	規定電圧の範囲内の電源を接続して下さ
		い
VGA の画面が正常に表示できない	VGA ケーブルは VGA に接続されていますか?	VGA コネクタに接続して下さい
又は、No signal と表示される		
	入力信号の解像度は仕様範囲内	仕様範囲内の解像度でご使用下さい
	(800×600(SVGA)又は1024×768(XGA))	
	ですか?	
DVIの画面が正常に表示できない	DVI ケーブルは DVI に接続されていますか?	DVIコネクタに接続して下さい
又は No signal と表示される		
	入力信号の解像度は仕様範囲内	仕様範囲内の解像度でご使用下さい
	(800×600(SVGA)又は1024×768(XGA))	
	ですか?	
USB でタッチパネルが作動しない	PCにタッチパネル用ドライバがインストールされて	ドライバをインストールして下さい
	いますか?	
	USB ケーブルが USB コネクタに接続されています	USB にコネクタを接続して下さい
	か?	
SIO でタッチパネルが作動しない	PC にタッチパネル用ドライバがインストールされて	ドライバをインストールしてください
	いますか?	
	シリアルケーブルが SIO コネクタに接続されていま	SIO に接続して下さい
	すか?	
	シリアルケーブルの接続は接続図通りですか?	第4章 接続を参考に接続して下さい



(3) 本書の内容に関しては万全を期しておりますが、万一ご不審な点や誤りなどお気付きのことがございましたら お手数ですが巻末記載の弊社までご連絡ください。その際、巻末記載の書籍番号も併せてお知らせください。

72AT10001G	2013年 3月 第7版
72AT10001A	2010年 2月 初版
▶▲▲▲▲▲▲▲▲▲▲▲▲▲	
本社	
〒587-0021 大阪府堺市美原区小平尾656番地	TEL(072)362-5067
	FAX(072)362-4856
東京支社	
〒104-0061 東京都中央区銀座7-15-8	TEL(03)3541-7170
銀座堀ビル2F	FAX(03)3541-7175
大阪支社	
〒542-0081 大阪市中央区南船場1-12-3	TEL(06)6263-9575
船場グランドビル3F	FAX(06)6263-9576
名古屋営業所	
〒461-0004 愛知県名古屋市東区葵2-3-15	TEL(052)939-5333
ふぁみ一ゆ葵ビル503	FAX(052)939-5330

ホームページ http://www.algosystem.co.jp/